

# BALL TEST DATA

【セールス資料】

**BALL NAME:** IQ TOUR GT  
**COLOR :** BLACK/CRIMSON/SILVER  
**COVER STOCK:** R2S™ PEARL REACTIVE  
**RG :** 2.49(MED/15P)  $\Delta$ RG:0.029 (LOW/15P)  
**FACTORY FINISH:** 1500-Grit Polished  
**TRACK FLARE POTENTIAL :** 3-4(MED)  
**BACK END:**17 **LENGTH :** 15 (1-20)

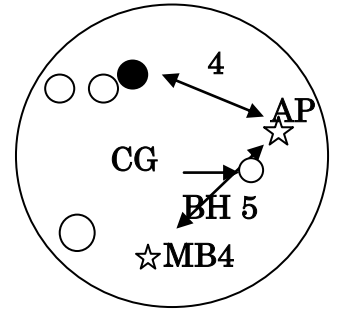
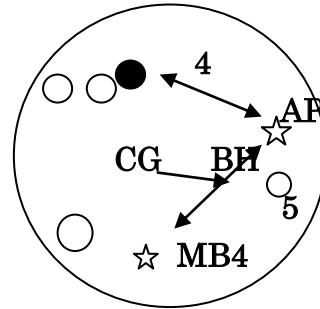


平成 30 年 6 月 14 日

レイアウト例

IQ TOUR ED II

IQ TOUR GT



O	LONG			
I	MEDIUM			
L	SHORT			
		Light	Medium	Heavy

適正レーンコンディショニンググラフ

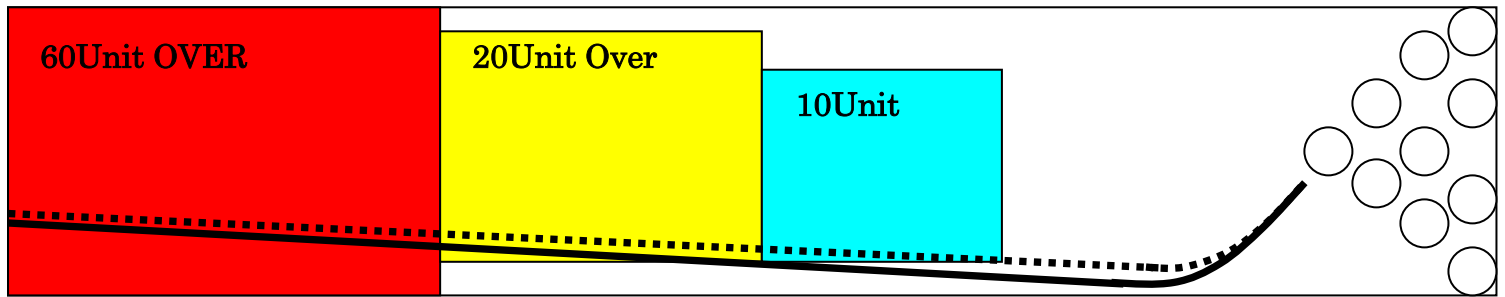
【MEDIUM OIL 編】

CA52.5 度/PSA2

フラー幅 最大 6 3/4 ・ 間隔 1/8

CA52.5 度/PSA2

最大 6 7/8 ・ 間隔 1/4



OF 15F 35F 40F  
 比較品ライン IQ TOUR GT IQ TOUR ED II

【レーン状況】 ツインスターのドレッシングに、手前のオイルをスプレーで増量。バックエンドは手拭きのクリーニングを行っています。

【製品比較表】

曲がり度	1	2	3	4	5	曲がり方	アーク	1	2	3	4	5	シャープ
スキッド	1	2	3	4	5	オイルの強さ	1	2	3	4	5		
ピンアクション	1	2	3	4	5	テスト品	○						比較品 △

\*上記の数字は、1側が少ない(短い・弱い) 5側が強い(大きい・長い)

【ボール総合評価】

IQ シリーズでは過去人気の有った R2S パール素材を用いてレーン手前から中盤にかけての直線に加え、独特の転がり感 IQらしい安定感をもたらします。バックエンドでも切れる印象よりはピンに寄るような感じで吸い込まれていき強いピンアクションを生み出します。

【ここがポイント】

C3 セントリピタルコアと R2S パールの組合せは鉄板とも言える仕上がりで、過去この組合せで納得しなかったボウラーは居ないと思います。今回の GT でもパール配合に変化をもたらしましたが、レーン手前から中盤までの一定した転がり感からバックエンドでは更に強い軸移動と転がり得られます。やはりボールバランスが非常に良く感じられ、投げているオイルに強く感じる程です。実際はミディアムからミディアムドライが適正だとは思いますが、強い転がりがあるので使う幅が広く感じます。また、プレミアムラインに匹敵するぐらいピン飛びも良かったです



発売予定：平成 30 年 9 月中旬 希望小売価格 ¥49,000 円 (税別)

石原 章夫プロ 【株】ハイ・スポーツ専属プロボウラー】 テスト協力センター：本八幡ハタ BC

